

令和7年4月9日

高校3年保護者各位

2025 年高3学年指導目標

高校3年学年主任 小中 賀子

1. 変化に柔軟に対応し、思いやりを持って進んで行動できる人に

- ・ 周りの状況を判断して、「自分」にできることを考えて自主的に行動できる
- ・ 他者を認め、思いやる気持ちを持ちながら周囲と関わることでコミュニケーション力を培う
- ・ 最高学年（リーダー）として、周囲の手本となり学校行事やボランティア活動、国際交流などに意欲的に取り組む
- ・ 自らの生活・行動をふり返り、服装や TPO に応じた言葉遣い、マナーを身につける

変化に柔軟に対応できる人材の育成に向けて、これまで身につけてきた知識をもとに、探究活動を通して、発展的な幅広い知識、他者と協働する力、コミュニケーション力を伸ばします。自身や他者の良い点を認め、改善点に気づき、互いが成長できるよう促していきます。やるべきことを理解し、計画的に物事に取り組む力を養わせるとともに、自分の言葉や行動に責任をとれる人となるように指導していきます。あいさつや場に応じた態度や言動ができるように指導し、大人としての自覚を持った行動、社会人として通用するマナーを身につけさせたいと考えています。最高学年として、学校の顔であるという自覚と責任をもたせ、生活態度だけでなく、行事などに積極的に取り組む姿勢を見せることで、後輩達の良い手本となれるようにサポートします。

2. 進路実現を叶えるため、計画的に受験準備を行わせる

- ・ 自己を知り、日頃から向上心をもって学習や検定試験に取り組む姿勢を養う
- ・ 早めに進路決定し、計画的に準備を行う
- ・ 提出物の期限を守り、丁寧に仕上げる

日々の学習だけでなく、模擬試験や検定にも積極的にチャレンジさせ、自分の適性を見極めさせ、面接指導などを通して、進路実現に必要な力を育成するように努めます。納得のいく進路実現を目指し、進路ガイダンスやオープンキャンパスに積極的に参加し、進路実現に必要な情報を自ら収集し進路実現に向けて自主的に行動できるよう継続的に伝えていきます。また、自分の進学・就職準備に責任を持ち、自主的かつ丁寧に計画的に進めることができるように、普段から提出期限を守るように指導し、余裕をもって準備をさせたいと考えています。

3. 教員としての生徒との関わり方について

- ・ 生徒に寄り添い、愛を持って関わることで生徒一人ひとりのよさや可能性を伸ばす
- ・ 家庭と連携し、迅速に対応する
- ・ 学年全員で協力（連携）して物事に当たる

生徒一人ひとりを大切に、愛をもった関わりを行います。生徒・保護者と良い信頼関係を築くために、真摯に向き合い迅速に対応していきます。保護者への連絡は密に行い、卒業まで家庭と連携して生徒をしっかりとサポートするように努めます。また、生徒との関わりを通して教員も成長する機会を逃さず、目標の達成に向け情報を共有しながら全体で協力して指導を行っていきたいと考えています。